

会員紹介  
ブドウ農家今村ことよさん

活動紹介  
2018年春夏の  
グリーン・ツーリズム

地域の情報



友人のデザイナーと作ったワインのエチケット。左「Overdrive」右「Spiral」

今村さんはワインの味や品質を大きく左右するのは原材料のブドウだと考える。醸造によってワインの味を決めるのではなく、良質なブドウを育てることに入

ブドウ農家「ビーズニーズヴィンヤーズ」の今村ことよさん(すそみろく36号で紹介)のブドウから、今春初リリースとなるワインが出来上がった。筑波山麓でブドウ栽培を始めて4年目。昨秋に、樹齢3年のブドウ樹から収穫した1トン弱のブドウは長野県のワイナリーで醸造され、今年2月に瓶詰めされた。白ワインは「スパイラル」、赤ワインは「オーバードライブ」と命名。スパイラルは550本、オーバードライブは371本。将来的に8千本以上の生産が目標であることを考えるとまだ生産量は少ないが、大きな一歩を踏み出した。

市内の酒屋さんからは、若木からのワインで軽い味わいではあるが香りが豊かに立ちのぼり、品があると評された。山麓の花崗岩土壌のおかげかミネラル感のある味わいも特徴の1つだ。先日「乙女のつくば道」で開催されたワインセミナーで、このワインを味わって頂いた方々にも好評だった。

## 巻頭特集 ビーズニーズヴィンヤーズの ワイン造り

魂して、醸造はシンプルに素直に行うのが、今村さんの目指すワイン造りである。国内大手ワイナリーは、原料のブドウを契約農家からの供給や海外からの輸入に頼っているが、その土地の特徴あるワインを造り出すためには、自ら地に足をつけて、ブドウに向き合う事が必要とのことだった。

冬場の「剪定」、春の「芽かき」などの栽培技術は、ブドウの樹齢や成長に合わせてなければならないので一様にはいかない。しかしそうした作業のひとつひとつが楽しい、と今村さん。春から収穫を迎える秋まで、天候不良の日を除いてほぼ連日畑に出る。取材日も軽快にブドウの枝を誘引していた。

ブドウの樹齢とともに仕上がるワインも変化していく。年を重ねるにつれ、重厚な味わいのワインができていく。造り手も愛飲家も飽きることがない奥深いワインの世界を垣間見ることができた。山麓が育んだワイン。今後も楽しみにみてほしい。(文・安藤慧)



今村ことよ  
ブドウ農家。欧州系のワイン用ブドウ9種を4千本以上栽培している。筑波山麓で新規就農して4年目。今年瓶詰めされたワインは、イースつくば内の「美酒堂」での販売が予定されている。

## 地域の情報

●秀峰筑波義務教育学校開校  
秀峰筑波義務教育学校(施設一体型の小中一貫校)が開校しました。施設一体型の小中一貫校としての出発です。旧筑波町にある、2つの中学校、7つの小学校が同じ校舎の中で学びます。昨年9月から筑波東中学の生徒が一足先に学び、今年4月からは筑波西中学と、筑波地区の7校の小学校も加わりました。生徒数1126名、35クラスが新しい環境で生活を始めました。

広い地域なのですが、中学生は自転車通学、小学生はスクールバス通学となり、20台のバスが児童を各地域から運びます。全国的に同じような事例はなく、先駆的な試みだそうです。



施設をみますと、建物は近代的で、体育館、図書館をはじめ素晴らしいものがあります。近代的な設備は他にも多々ありますが、地中熱を利用した冷暖房設備は環境に配慮した先進的なものです。今後はいろいろな垣根を超える教育や地域活動も期待されています。校歌はシンガーソングライター「葦木ヒロカ氏」が作りしました。清楚で素晴らしい曲です。

新しい環境での新時代のよりよい教育を目指す学校を地域一丸となって応援していきたいと思えます。(榎田智司)

## ●乙女のつくば道

「つくば道」とは、江戸時代に徳川家光が整備した一本道。北条の石の道標が神郡の黒塚の町並み六丁目の鳥居く江戸時代の石段く筑波山神社まで約4キロがつながっています。筑波山麓の春のめぐり、蚕糸祭と春の御座替祭に合わせ、気持ちや体をひらくような瑞々しい17の企画がつくば道で開催された「乙女のつくば道」。山がふくらんでくるとのを見ながら、道沿いに咲く小さな花を見たり、沢の水の音を聞いたり、春の神事でもお願いしたり、古い建物でのマーケットやカフェや体験企画に寄り道したり、ツアーに参加したり。今年も桜も満開、ポカポカの春の遠足へ多くの方に来ていただきました。



## 山麓インフォメーション 春夏編 4月～9月

●夏祭り  
神郡祇園祭 7月15日(日)

白井八坂神社 おかがり 7月14日(土)  
白井八坂神社 祇園祭 7月15日(日)  
20時頃から男松(黒松)に麦藁を巻いた御神木に火がつけられます。

北条祇園祭 7月28日(土)・29日(日)  
●平沢万灯 8月18日(土) / 問合せ 平沢官衙遺跡案内所 0293-867-5841

## ●神郡塾講座(毎月第2日曜日開催)

※内容等変更する場合もあります

・5月13日 中西仁氏(神郡塾顧問)  
・6月10日 秋葉武氏(前古河三小教頭)  
小林豊茂氏(豊島区明豊中学校長)  
・7月8日  
桃崎有一郎氏(高千穂大学教授)  
・8月19日 小島一夫氏(元パドミン  
トン日本代表監督)  
横伸二氏(上海大学名誉教授)  
・9月9日

初見太清氏(初見書道教室代表)  
・10月14日 青谷洋治氏(神郡塾塾長)  
場所 美六山荘(白井2052の1)  
問合せ 神郡塾(株式会社坂東太郎本部内) 0280-93-0180

## 編集後記

平成18年12月に筑波山麓地域情報紙「すそみろく」を創刊してから12年、山麓の移り変わりの一端を見てきました。年を経ても変わらない素敵なものがあり、未来につながる新しい風もふいている、それが「すそみ」の魅力です。多くの方々とその素晴らしさを共有できればと思います。ご参加お待ちしております! 編集長 田中ひとみ

## すそみろく vol.38 2018 年春夏号

発行日 2018年4月25日  
編集 すそみろく編集部  
イラスト 小沢陽子  
発行 筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会  
〒300-4231 茨城県つくば市北条 184  
電話・ファクス: 029-867-1083  
メール: info@tsukuba-gt.sakura.ne.jp  
HP: <http://tsukuba-gt.sakura.ne.jp/>

すそみろくは筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会の機関紙です。「すそみ」とは筑波山のふもとを指し、この地域の魅力を皆さんにお伝えすることをめざしています。「筑波山麓のココが好き!」など皆さんの情報もお待ちしています。一緒に活動する会員やサポーターも募集しています!

## すそみろくサポーター

つくば市小沢 杉田慶也 子供たちに伝えたい 山麓の自然・歴史	筑波物産 かみや大蔵 明るく元気な街づくり	つくば市小田 武平ファーム 香ばしい「玄米もち」 腹持ちよし!
つくば市神郡 神郡塾 是非ご参加ください	つくば市北条 駒館クリーニング商会 心をこめてふっくらと 手仕上げで!	農業生産法人 筑波農場 小久保貴史 ふっくらもちもち常陸小田米



協賛会員「すそみサポーター」募集中! 一口5000円から。当協議会会員も募集しております。詳しくは事務局までお問合せ下さい。

## 筑波山麓わらの会

筑波山麓でしめ縄づくりを行っています。今年で4年目。専用の田んぼで稲から育てています。青く長いきれいな藁を目指してがんばっています。まずは、田植えを行います。ぜひご参加ください！



**イベント** 5/12 (土) しめ縄田んぼの田植え

時間：10:00～12:00  
集合場所：飯名神社駐車場集合 参加費：500円 ※雨天中止  
燧ヶ池のそばにある田んぼで、手植えします。

団体情報 「しめ縄田んぼ」  
問合せ先：筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会事務局

## Tsukuba Olive Club つくばオリーブクラブ



筑波山の中腹にある眺めの良い古民家大越邸をクラブハウスとして「オリーブとアートで元気に！」をモットーに活動中。大越邸の庭と山麓の畑に皆が集い、楽しめるオリーブガーデンを作り、美味しい実が食べられるように頑張っております。筑波山神社の春秋の御座替祭には、筑波山茶屋を開いています。是非お立ち寄りください。オリーブ育て一気温、乾燥、暴風、土壌など出た問題にその都度対策の知恵絞る工夫中

団体情報 HP: <http://t-olive-c.jimdo.com>



## ほうき職人 フクシマアズサ

座敷ほうきの材料「ホウキモロコシ」を栽培し、ひとつひとつ手仕事でほうきを作っています。2018年も6月に種まきからスタートし、約700㎡の畑でほうき作りを行います。栽培、制作の様子、また出展情報は下記Webサイトにて発信中。どうぞご覧ください！

**おしらせ** 10月～3月まで つくいち出店予定

日時：毎月第1日曜日 9:00～13:00頃  
場所：つくば市中央公園 芝生広場  
つくいちにて、「ほうきのオーダー」受け付けます  
手ほうき 10000円～ 長ほうき 16000円～

情報 HP: <http://hoki-fukushima.net>

## 筑波山麓わた部

「綿のぬくもりと暮らしの知恵」を学びながら筑波山麓の畑で2010年から綿花栽培を続けています。失われつつある暮らしの中のみえない宝物と一緒に見つけてみませんか？

**通年イベント** ～春から始める冬支度～  
かえってきたちゃんちゃんこワークショップ2018

2013年に山麓で育てた綿でちゃんちゃんこを作ろう！と連続ワークショップを開始したわた部。今年は5年ぶりに、作りためた綿でちゃんちゃんこ作り挑戦。午前中は畑仕事（綿栽培）、午後は針仕事。茅葺き小屋に通い約半年でちゃんちゃんこを仕上げます。

日時 5～11月の第4又は5日曜日 10時～15時  
参加費 20,000円（全7回参加費、綿代含む）  
材料費 3,000～5,000円（生地、サイズ等による）



団体情報 HP: <http://watabu.exblog.jp/> 「わた部」  
問合せ先：筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会事務局



## チーム36 (山麓)

「散歩が好き、自転車が好き、美味しいものが大好き」をキャッチフレーズに、筑波山麓を拠点として活動しているグループです。筑波山麓りんりんツアー（ポタリング）や農業イベントなど、季節ごとに様々なイベントを企画・実施しています。

**イベント** 下記自転車ツアーめじろおし！

5/13 (日) 9:00～16:00  
美味しいお蕎麦を食べよう！ポタリングツアー

6月末～7月上旬 9:00～16:00  
絶品ピザといちじく狩り♡グルメポタリング

7/14 (土) 9:00～16:00  
坂バカ大歓迎！ヒルクライムライド

8/5 (日) 6:00～10:00  
採りたて野菜で絶品朝ごはん♡早朝グルメライド

9月上旬 9:00～16:00頃  
『あけのひまわりフェスとぶどう狩り食べ放題ツアー』（仮）

自転車の貸出も行なっています。（台数に限りがあります）  
ツアーやイベントの詳細はホームページをご覧ください。

団体情報 HP: <http://tsukuba36.com/>  
 team\_sanroku@yahoo.co.jp  
 筑波山麓情報局



筑波山麓をフィールドに、知的ハンディキャップのある人達と共同生活をしながら、有機農業を中心とした環境活動に取り組む一方、生活から生まれた感性を太鼓やダンス、絵画、演劇、造形などで表現する田井ミュージアムを運営。毎週、季節の野菜セットを受け取る野菜会員を募集中です。

**イベント** 5/20 (日) 創作田楽祭り 田植え  
筑波山麓の田んぼで、紙マルチを使って無農薬の米作り。古代米を手植えします。おいしい昼食や「創作田楽舞い」をお楽しみに。子どもから大人、障がいのある方、どなたでもご参加いただけます。  
場所：山の神の谷津田（つくば市神郡 2336）  
参加費：大人 1000円、学生・障がいのある方 500円、未就学児無料

**イベント** 5/3 (祝水)～5/6 (日) 10:00～16:00  
自然生クラブ 春の芸術祭 2018

場所：田井ミュージアム、カフェソレイユ（茨城県つくば市神郡 54）  
ザ・ハンティングライブ、展示、カフェ（11:00～）、農産物販売、リベラルアーツ研究会、アースカラーワークショップ（筑波の土で染めよう）、グリーンウッドワークショップ（木でスプーンをつくろう）  
詳しくはホームページなどご覧ください。



団体情報 電話：029-866-2192  
HP: <http://jinenjophotoalbum.wix.com/jinenjo-club>  
 jinenjo@dance.ocn.ne.jp 「自然生クラブ」

## つくば味工房

筑波山麓を訪れる方々を手作り食でおもてなし。ブラックベリー、いちじくや茄子などのジャム、揚げもちや季節のご飯等の加工食品を作って販売。手作りのピザ窯でオリジナルのピザを焼きませんか？

**営業中** 毎週日曜日※要予約

加工品販売と  
ピザづくり体験

日時：11:00～15:00  
場所：つくば味工房（白井35）  
参加費：ピザづくり体験（デザート・飲み物付）  
1人 1000円  
※2日前までにご予約下さい

団体情報 電話：029-866-0837 / 090-6316-8491  
HP: <http://ameblo.jp/tsukubaajikobo/> 「つくば味工房」



## 春の！夏の！お山のふもとで グリーン ツーリズム！

### NPO法人つくば環境フォーラム

筑波山麓の谷津田で生きものと共存する米づくりを行い、周囲の雑木林の再生整備に取り組んで、豊かな自然を未来に引き継ぐ活動を展開しています。



**イベント** 体験付オーナー募集中！  
「すそみの田んぼ」 生きものと共存する米づくり

① 5/12 (土) 田植え ② 9/22 (土) 稲刈り

雄大な筑波山を背景に、農体験や生き物観察、地元食材の炊き出しなど、楽しく過ごします。親子、家族、三世代でのご参加大歓迎！年間通して一緒に楽しみながら作業を手伝う「田んぼボランティア」も募集しています。（作業に参加したポイントに応じてお米の配分があります。）

団体情報 電話：029-879-8810 HP: <http://tef298.sakura.ne.jp/>  
 tef298@lime.ocn.ne.jp 「つくば環境フォーラム」

## つくばねファーム



2008年からイチゴ狩りを中心に、イチゴ栽培をはじめ今年で10年目になります。昨シーズンからサツマイモ栽培も本格的にはじめました。「生産的にくらす＝続いていくことを楽しむ」という価値観が伝わるような場所づくりを目指しています。

**営業中** ～5月下旬まで いちご狩り

日時：10:00/11:30/13:00/14:30 ※予約制  
場所：つくばねファーム（和台原 1494-24）  
料金：お問い合わせください

「紅ほっぺ」を中心に5～6種類を楽しめます。  
いちごのバックやジャム、全国発送も可能。

夏はかき氷、秋は焼き芋も販売予定。詳しくはHPをご覧ください。

団体情報 電話：029-869-0069  
 tsukubanefarm@gmail.com  
HP: <http://tsukubanefarm.com/>